

令和5年定例会12月会議一般質問

No. 1		
4 番	佐 藤 弘 議員	備 考
質問事項	質 問 要 旨	
<p>1 三春町の小中学校におけるいじめについて</p>	<p>1) 当町におけるいじめの件数は、令和元年度は小学校53件、中学校22件、令和2年度は小学校79件、中学校6件、令和3年度は小学校28件、中学校3件、令和4年度は小学校93件、中学校6件であります。学年ごとの件数をお聞かせ願います。</p> <p>2) 解決に向け、どのような取り組みをしてきたのか、解決した件数（年度ごと）についてお聞かせ願います。</p> <p>3) 三春中学校のいじめ問題対策委員会についてですが、学校から出された書類について机上で審査して、いじめ無しなどと結論を出していること、間違いが結構あるのに、校長・教頭・担任等呼んで全く確認もしないのは、おかしいのではないかと。 また、委員会の提言としてスクールソーシャルワーカーの活用がなかったと指摘、教育委員会として活用できないものを配置しているのは問題と思う。</p> <p>4) いじめ問題調査委員会について 再調査を対策委員会と同じメンバーとしたのは、おかしい。同じ結果見え見えではないかと。</p>	

令和5年定例会12月会議一般質問

No. 2			
14番	遠藤亮子 議員		備考
質問事項	質問要旨		
1 人口減少における若い世代の定住化	<p>1) 町内在住の子育て世代の方々に、休日はお子さんを連れてどこに遊びに行くかお聞きしたところ、郡山46・本宮32・福島17・船引17・三春10と言う回答でした。いま、人気スポットは船引の「おひさまドーム」の屋内遊技場で、いかに若い方々が町外に出かけて行くかがわかります。何度も町民の方々から声が上がっているかと思いますが、今後屋内遊び場を作るご予定はあるのかお聞きしたいです。</p> <p>2) 次に、住宅事情も理由にあげられます。アパート暮らしをしているが、子どもの成長とともに戸建ての家が欲しい。でも宅地が少なく家を建てられないのが現状です。特に学校周辺に土地があったら郡山や町外へ移住しなくて済みます。今後、宅地の増設のお考えはあるのでしょうか。</p> <p>3) 遊ぶところが少ない、宅地が少ないとの問題点を改善していけば、少なからず若い世代の定住化に繋がるのではないのでしょうか。そして人口減少にも歯止めをかけられるのではないのでしょうか。これらを踏まえて若い世代の定住化に関して町は具体的な対策はどのようにお考えでしょうか。</p>		
2 町の代表者における支援・助成金	<p>1) 町を代表して大会などに出場する方々への支援・助成金はどのようにお考えでしょうか。市町村野球・ソフトボールの応援に行って参りましたが、応援の少なさに悲しくなりました。選手の皆さんに申し訳ない気持ちになりました。行きたくても行けない町民の皆さんもいらっしやると思います。町バスなどを利用して“応援ツアー”の取り組みはお考えでしょうか。</p> <p>2) 次に大会出場者への助成金ですが、先日三春中学校吹奏楽部の東京での全国大会において、保護者にお聞きしたところ、町からの奨励金はあったものの生徒1人の個人負担は13,200円でした。応援に行く保護者の交通費なども考えると家庭の負担はかなり大きいと思います。頑張っている子どもたちの負担だけでも町で助成金を出して頂くのは難しいのでしょうか。</p> <p>3) 三春町の名前を背負って大会に出場された方々へ労いの気持ちを込めた場を設けることはお考えでしょうか。次につなげるためには、終わってからの労をねぎらう事が大切だと思います。</p>		

令和5年定例会12月会議一般質問

No. 3			
10番	篠崎 聡 議員		備考
質問事項	質問要旨		
1 住み続けられる町とは	<p>1) 民間賃貸住宅会社の調査で、昨年の福島県で住みよい街ランキングを調査して公表していることはご存知でしょうか。</p> <p>税金の安さ、子育ての充実、宅地の開発、郡山に近いなどの効果が現れて、県内の市町村で12位、町村の間では西郷村、大玉村に次いで3位と言うことだそうです。</p> <p>近隣の町村では大玉村がいつも上位に入ります。三春町も町村で住みよい街だと思えますが1位まで何が足りないと思えますか。</p> <p>2) 進学、転勤、婚姻などで町を転出される方以外に短期間で三春を離れる方に任意で調査して原因を人口の流出の防止の参考にしようということはありませんか。</p>		
2 避難所の運用は	<p>1) 大雨や大地震など大規模災害が発生したときのために避難所があると思えます。防災センターを地域避難所としている場合は除外する必要があると感じます。たとえば、他の自治体では、救援物資のおにぎりが50個避難所に届いたが、避難者が100人いたので配らずにダメにした。また、サンドイッチが届いたが、消費期限が切れそうだったので子どもと老人だけに配った話を聞いたことがあります。</p> <p>また、大規模避難所には潤沢に救援物資が届いているので大規模避難所の方で救援物資を断ってしまった。しかし、地域の避難所や個人の避難所に物資が届いていないこともあるようです。防災センターは避難所ではなく救援物資物流のハブにする等、様々な対策を考え、町職員、消防団、町内会の役員、ボランティアなどの休憩所として使用するのがよろしいかと思えます。町の考えはいかがか。</p>		

令和5年定例会12月会議一般質問

No. 4		
15番	鈴木利一 議員	備考
質問事項	質問要旨	
1 町営バスのルート見直しについて	<p>今年3月に三春町地域公共交通計画が策定されました。</p> <p>この計画は令和5年度から令和9年度の5年間で三春町の交通体系全般について見直しなどを検討しようとするものです。</p> <p>この計画の中で町営バスについては、抜本的な見直しと、スクールバス混乗の拡大としています。また、中心市街地と各地区拠点間をピストン輸送するようなコースへ見直しを検討するようにしています。</p> <p>1) スクールバス以外は中心市街地として役場を発着としたコースとしてはどうか。</p> <p>2) 計画年度を待たずに早急に実施してはどうか。</p>	
2 視覚に障害をもつ方々への対応について	<p>三春町では令和7年度までを期間とした「第3期三春町障がい者計画」が策定されています。</p> <p>計画の中では、自立生活を支えるサービスの充実、自立生活を可能にする生活環境の整備などが盛り込まれています。また、計画の推進体制では、障がい当事者の参画機会の確保が必要だとしています。</p> <p>1) 町内で視覚に障害のある人の人数は何人か。また生活の現状はどのようになっているのか。</p> <p>2) 意見や要望などをどのようにして把握しているのか。</p>	
3 滝桜大駐車場について	<p>滝桜大駐車場は、滝桜観光シーズンには満車になり大変活躍をしています。しかし、その利用期間は年間を通してみれば1ヶ月程度ではないかと思えます。</p> <p>駐車場を利用して各種イベントの開催など、利用していない期間の有効活用を考えてみてはどうか。</p>	

令和5年定例会12月会議一般質問

No.5		備考
8番	松村妙子 議員	
質問事項	質問要旨	
1 子宮頸がんワクチンについて	<p>1) HPVワクチンの積極的勧奨接種の再開にあたり、定期接種対象者、キャッチアップ対象者への周知については、いつ、どのように行われたのかお尋ねします。</p> <p>2) 検診について、厚労省は有識者協議会を開いて2023年から6年間、国の取り組みとして、第4期がん検診推進計画案をまとめました。がん検診50%～60%を目指す方針を打ち出しています。</p> <p>令和3年・4年度の受診率をお尋ねします。</p>	
2 ギガスクール構想・学校教育におけるICT利活用について	<p>①1人1台端末を授業で活用</p> <p>②自分で調べる場面において</p> <p>③教職員と生徒がやりとりする場面において</p> <p>④自分の考えをまとめ、発表・表現する場面において</p> <p>⑤児童・生徒同士がやりとりする場面において</p> <p>⑥家庭で利用できるようにしている</p> <p>以上、6点について、小・中学校におけるICT利活用の割合についてお尋ねします。</p>	

令和5年定例会12月会議一般質問

No.6			
2番	三瓶一壽議員		備考
質問事項	質問要旨		
<p>1 高齢化社会下での福祉体制ネットワークの再検証と強化を</p>	<p>1) 最近高齢化の進む町内でも、孤独死の事例が出てきております。このことについて町長はどのように考えられているか。</p> <p>2) これらが発生している、もしくは緊急・重篤な事態が発生した場合に、状況に対応した迅速かつ適切な対応を具体的に取られているのか。</p> <p>3) 現況三春町、社会福祉協議会、町内各消防団、医療関係、民間福祉施設、町外近隣医療施設、町外近隣民間福祉施設等ある中で、緊急・重篤な事態が発生した場合の連絡体制をダイアグラムで示し、これらがどのように共有されているのか。</p> <p>4) 在宅介護も含めて人々の命に係わるこれらの対応は365日、24時間体制で臨む必要ありと考えるが、三春町におけるダイアグラムの中で、統括部署（司令塔）はどこであるべきか示してほしい。</p>		
<p>2 立地企業モンベルストア出店に対し三春町民及び町内企業に対してのアピールは十分か</p>	<p>1) モンベルストア誘致関連で国からと町での支出予算額はいくらか。</p> <p>2) 2023年10月1日発行の町広報、町長の部屋に「モンベルストアの誘致を含めた『さくら湖周辺』の整備などを通じて、移住と交流を促進し、来町する方々などの底上げを図り、活気あふれるまちづくりを推進して参ります。」とあり、また2023年6月3日に開催された定例会6月会議で、影山常光議員から「モンベルストアの誘致・出店について、町民の期待と政策共有について」質疑がされている。 町のホームページを見ても「お知らせ欄」に「モンベルフレンドショップ登録募集！」の情報が掲載されているのみであるが、他にも具体化している町主体のプロジェクトはあるのか。</p> <p>3) 町民と町内企業は少なからずモンベルストア出店でさくら湖周辺域の活性化・発展することに対して期待を寄せている。三春町において三春ダム建設以来の地域産業の活性化に期待の持てるプロジェクトを、一刻も早く町民を巻き込んだ具体的な活性化プロジェクト始動すべく、当局はもっと町民を誘導して町の産業活性化を目指して、協働すべきと考える。また、併せて当該地域の良質な環境と景観を誘導、維持するための施策も検討準備すべきと思うが、町としての考えはどうか。</p>		

令和5年定例会 12月会議一般質問

No. 7			
3 番	大 内 広 信 議員		備 考
質問事項	質 問 要 旨		
1 三春町におけるAED使用について	<p>1) 三春町内はまほらをはじめ、町民が利用できる公共施設がありますが、利用されている方々の多くが、その施設にAEDがあるのか、あってもどこにあるのかが分からない状況でした。高齢化も進んでおります。誰が見ても分かるAED設置マップや施設内のAED設置場所の統一表示等があるのかどうか、お伺いしたい。</p> <p>2) AEDの設置場所ではない施設利用時や、スポーツ大会開催時などにおいて、申請者に対しての貸し出し等の支援体制は整い、周知されているのかお伺いしたい。</p> <p>3) AED設置場所は増えたとしても、実際に使用できる人が増加しない限り、本当の普及とは言えません。使用方法の講習会の開催を促進しなければなりません。AEDを使用できる人材の育成について、どのようにお考えなのかお伺いしたい。</p> <p>4) 一般人が心肺蘇生を実施した際の救命率は15.2%です。AEDを使用した際の救命率は53.2%までアップします。町内で24時間随時使用できるAEDの設置は可能なのか、また、訪問介護サービスやスポーツ教室、塾等の団体への普及拡大のため、AEDを購入して設置する際の補助金や助成金制度を新設したいと考えますが、町として導入できるかどうかお伺いしたい。</p>		
2 田村高校スポーツ科との連携	<p>1) 田村高校の生徒と小学生の交流機会の確保 小学生以下の運動不足が問題視されています。さらに成人では福島県は健康ワーストトップ3に入っているのが現状です。幼いころからの運動機会の習慣化や、高校生とスポーツを行うことによって、身近な目標でやる気にも繋がる可能性もあります。町民、特に小学生とのスポーツ交流について、高校生との連携等が大きな寄与となると考えます。体育の授業やスポーツテストへの田村高校スポーツ科の生徒の参加について、町としてどのようにお考えなのかお伺いしたい。</p> <p>2) 現在小学生の運動不足に伴い、町内のスポーツ少年団等の減少が顕著です。その中で、高校生が指導やサポートを行ったり、大会を運営することで活性化できると考えます。各競技の普及や子ども達の技術向上にも繋がると思っています。そこで、田村高校スポーツ科の生徒や部活動を引退した生徒がスポーツ少年団やクラブ活動</p>		

	において、直接指導することができないかどうか、今後の展望をお伺いしたい。	
--	--------------------------------------	--

令和5年定例会 12月会議一般質問

No. 8		
11番	橋本善一郎 議員	備考
質問事項	質問要旨	
1 滝桜観光について	<p>三春町にとって滝桜は観光の柱といえるでしょう。しかし、近年の温暖化の影響で3月下旬から開花の兆しがあり、4月上旬に満開を迎えるなど時期が早まっており、又、急激な温度上昇により開花時期が1週間程度と期間が短く、桜が終わっても観光バスが来るなど観桜収入にも影響している。</p> <p>長年の課題として、滝桜観光に来たお客様を旧町に誘導し、町の活性化につなげることが挙げられます。</p> <p>旧町内に駐車場が少なく、町営グラウンドに駐車したお客様をうまく町内に導くことが大切だと考えますので、何点か質問いたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 町営グラウンドから旧町内の桜めぐりにシャトルバスは活用できないか。 2) 町営グラウンドから徒歩によるスタンプラリーの開催により旧町内に誘導し、帰りはシャトルバスを利用できないか。 3) 町内で観桜券を使ったガラポン等の抽選会を行うことはできないか。 4) 観光客に町内の商店を利用していただくために、粗品、割引等に協力できる商店を募り、のぼり旗を立てて「桜まつり」等を実施してはどうか。 	
2 有機農業の振興について	<p>化石燃料による温暖化の弊害から、持続可能な暮らしが注目され、食料においても健康志向の高まりから有機農産物の栽培面積が徐々に拡大しています。</p> <p>農業従事者の高齢化に伴い、健康維持のための軽い農作業から、経営自立のための栽培まで様々な経営形態はありますが、消費者ニーズの高まり、脱炭素社会の構築の必要性からも、今後栽培面積が増えていくと思われま</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 三春町においては、有機栽培の振興をどのように図っているのか。 2) 新たに取り組む人にとって販路の開拓が必要だと思うが、田園生活館等に販売ブースを作ることはできないか。 3) 有機栽培の助成金はあるのか。金額はいくらか。 	